

北樺太石油株式會社目論見書

目論見書

第一 壹年度

(一ヶ年間)

一 資本金額

壹〇〇〇〇〇〇圓

但株數

貳〇〇〇〇株

壹株、額面

五拾圓

第壹回拂込金額

四〇〇〇〇〇圓

但壹株、拂込金

貳拾圓

一 基本勘定

(1) 鑛業權(北農会、補償金及利權獲得費) 貳六五八、壹貳〇圓

(2) 政府引当継財產 七六四、七四〇圓

(3) 本年度新設備 四八、九四九圓

基本合計

四八、九四九圓

一 収支計

(1) 原収入

原油採収高 二一九、九一〇圓(三六、六五二圓)

燃料消費高 二九、二〇〇圓(四、八六七圓)

差引或高 一九〇、七一〇圓(三、七八五圓)

此代金

壹〇、貳六、六五五圓

(2) 北辰會ヨリ引継原油五〇三五七六金
 (3) 海軍省所有原油 七九五八七五運搬費
 (4) 北辰會ヨリ引継貯藏品
 (5) 雑収入

七六六六〇円
 七九五八〇円
 八〇〇九五円
 八〇〇〇円
 志参五七、九六〇円

支出
 (1) 北辰會ヨリ引継原油五〇三五七六金
 (2) 全上貯藏品金
 (3) 本社及出張所費
 (4) 鑛場 為費
 (5) 内島国歩油及學一統
 支出合計

志参五八七五円
 八〇〇九五円
 志八八九〇〇円
 八九六〇〇円
 六六七〇〇円
 志参五八、九〇〇円
 九四〇〇円

差引欲損金簿二年度繰越高

一 資本金既押込額
 一 基本 勘定

四〇〇〇〇〇円

(1) 鑛業権(北辰會へ補償及利権獲得費)
 (2) 政府ヨリ引継財産
 (3) 前年度及本年度新設備
 合計
 外償却高(鑛業権 六〇、四二〇円)
 新設備 五九、五八〇円

二六五八、一二〇円
 七六四、七四〇円
 二〇二四、五九〇円
 五、四四六、九一九円
 一、二〇〇、〇〇〇円

一 収支計算

差引残高

五三二六、九一九円

原油採入
 原油採取高 四〇三、一六五(六七、一九四屯)
 燃料消費高 二八、〇〇五(四、六六七屯)
 差引残高 三七五、一六五(六二、五三七屯)

二〇、一九六、二二円

(1) 本社及出張所費
 (2) 鑛場 為費
 雑収入合計
 雑収入合計

二七三、九〇〇円
 一〇三〇、四〇四円

(13) 露国石油及第一級
 支出合計
 差引利益金

一三三、三八〇円
 一四三、六八四円
 五九〇、九三八円

創業費償却
 第一年度缺損金
 財産減價償却
 税金及押引当金
 控除金合計
 再差引利益金

五〇、〇〇〇円
 九四一〇円
 一一〇、〇〇〇円
 二一〇、〇〇〇円
 一九一、九四一円
 三九八、九九七円

(11) 法定準備金
 (12) 賞與金
 (13) 株主配當金(年八分)
 (14) 第三年度繰越金

二〇、〇〇〇円
 三九〇、〇〇〇円
 三二〇、〇〇〇円
 一九、九九七円

第 参 年 度

一、資本金既拂込額

四〇〇、〇〇〇円

一、基 本 勘 定

(1) 鉱業権(北倉会補償金及利権獲得費) 二五九、七七〇円
 (2) 政府引引結財産 七六四、七四〇円
 (3) 前年度繰越基本及本年度新設備 二五一、三五五九円

合計 業種六〇四、二〇円
 設備百九、五八〇円
 一七〇、〇〇〇円
 五七〇、五九九九円

一、収 支

計 算

原 油 収 入

原油採取高 四六七、五六八石(七七、九二八吨)
 燃料消費高 二八五、〇〇石(四七、五〇吨)
 差引 四三九、六八石(七三、一七八吨)

雑 収 入

収 入 合 計

二、三六三、六四九円
 五〇、〇〇円
 二、三六八、六四九円

(1) 本社及出張所費

二八六、四〇〇円

(3) (2) 鑛場費
露国歩油及第一稅
支出合計
差引利益金

一、二、三、二、二、五、四
一、五、七、四、二、〇、四
一、六、六、七、〇、四、五、四
七、〇、一、六、〇、四、四、四

財産減價償却
税金支拂引当金
控除金合計
再差引利益金
第二年度繰越金

一七〇、〇〇〇、〇〇〇、〇
三、一、〇〇〇、〇〇〇、〇
二、〇、一、〇〇〇、〇〇〇、〇
五、〇、〇、六、〇、〇、四、四、四
一、九、九、九、七、四、四、四
五、二、〇、六、〇、一、四、四

(1) 以利益金處分
法定準備金
賞与金
株主配當金(年定割)
第四年度繰越金

二六、〇〇〇、〇〇〇、〇
五〇、〇〇〇、〇〇〇、〇
四〇、〇〇〇、〇〇〇、〇
四四、六〇〇、一〇〇、〇

備考

一、基本勘定、財産ハ第二年度ヨリ償却スルヲ以テ右ノ内鉱業權ハ利權残期間四十四年ニ償却シ其他ノ設備ハ其種類ニ依リ十五年乃至三十年ニ償却ス

二、基本勘定中政府ヨリ引継財産七、六、四、〇、四、〇、円ノ代金ハ會社成立後第四年ヨリ償却スルヲ其配當率ハ一割ヲ超過スル時ヨリ開始シ向テ拾年間ニ年賦償還スルコト